



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。取付け後は、サッシまわりのシーリングをされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 両面テープが十分に接着されず水切りが外れるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
 - ・サッシ下枠の両面テープ張付け面は清掃して油分や汚れを取除いてください。
 - ・両面テープは張付け後、下枠に強く押付けて圧着してください。
 - ・両面テープの保持力が発揮されるまでは24時間かかります。それまでは水切りに過剰な力がかからないように注意してください。

■ねじ一覧表



※同梱されているねじはサッシ下枠を躯体に固定するためのねじです。
必ずサッシを取付けされる方にお渡しください。
※サイズによりねじが余る場合があります。

■取付け順序

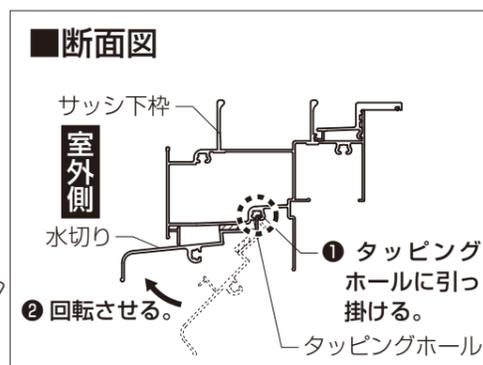
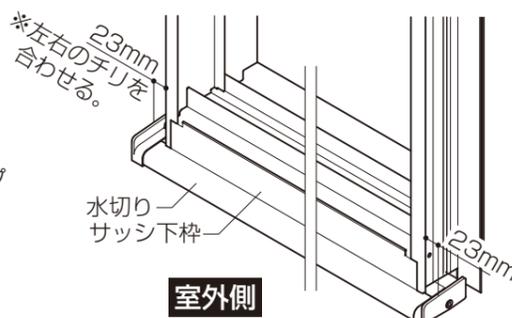
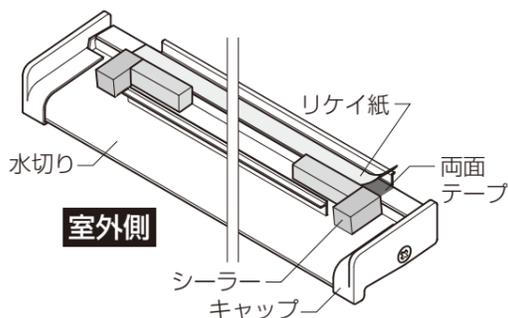
1 水切りの取付け

①サッシ下枠の両面テープ張付け面の油分・汚れを取除きます。

【引違い窓の場合】

②両面テープのリケイ紙をはがし、水切りをサッシ下枠のタッピングホールに引っ掛け、左右のチリをあわせながら水切りを回転させて両面テープを下枠に張付けます。

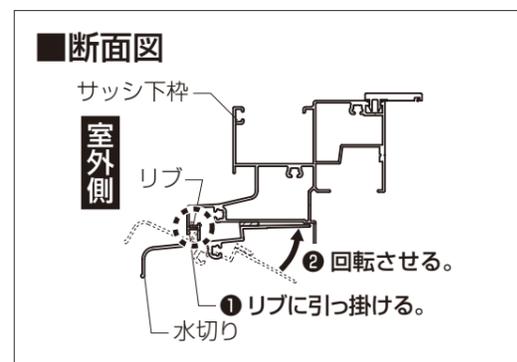
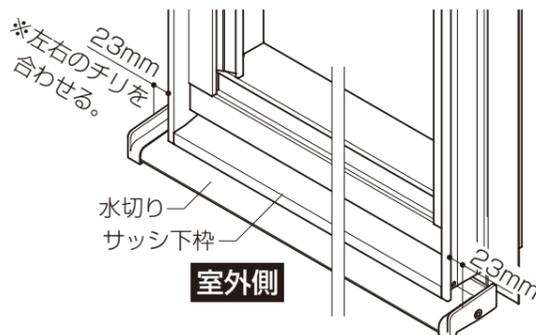
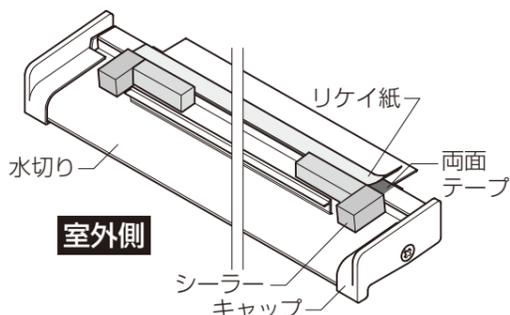
※張付け後、水切りを下枠に押付けて圧着してください。



【装飾窓の場合】

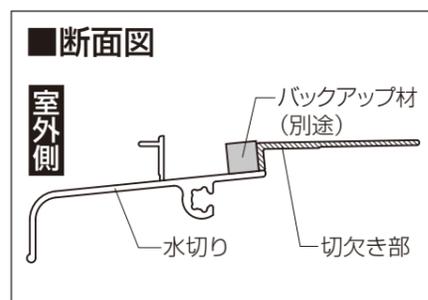
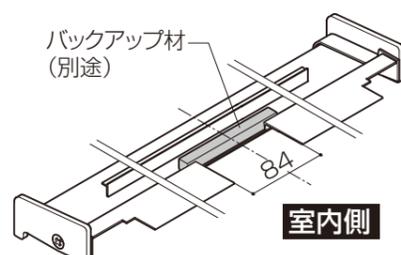
②両面テープのリケイ紙をはがし、水切りをサッシ下枠のリブに引っ掛け、左右のチリをあわせながら水切りを回転させて両面テープを下枠に張付けます。

※張付け後、水切りを下枠に押付けて圧着してください。

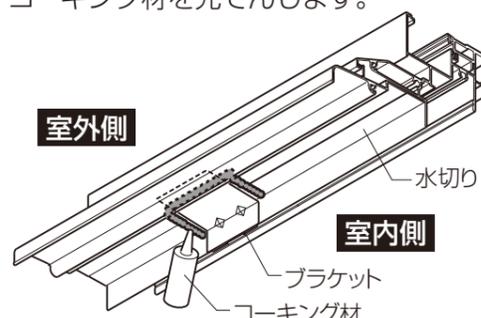


【シンフォニー W ≥ 3001 テラスの場合】

②下枠ブラケットの位置にあわせて水切りを切欠き（切欠き幅84mm）、バックアップ材（別途）を取付けます。



③水切り取付け後に水切りの切欠き部にコーキング材を充てんします。

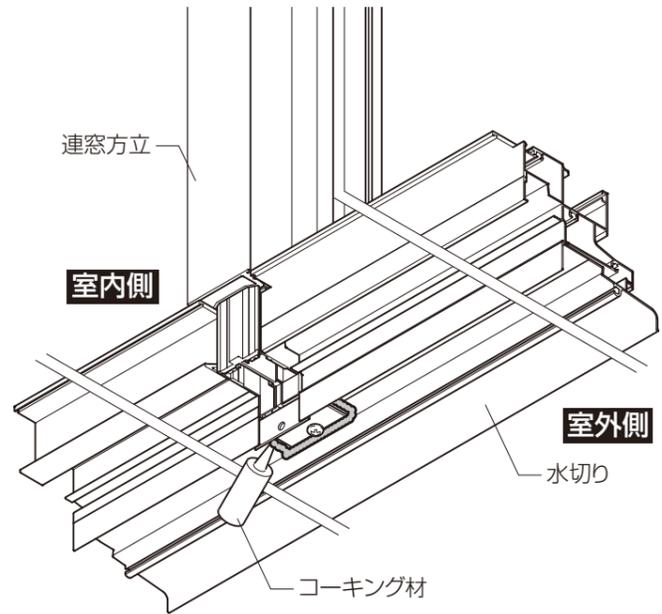
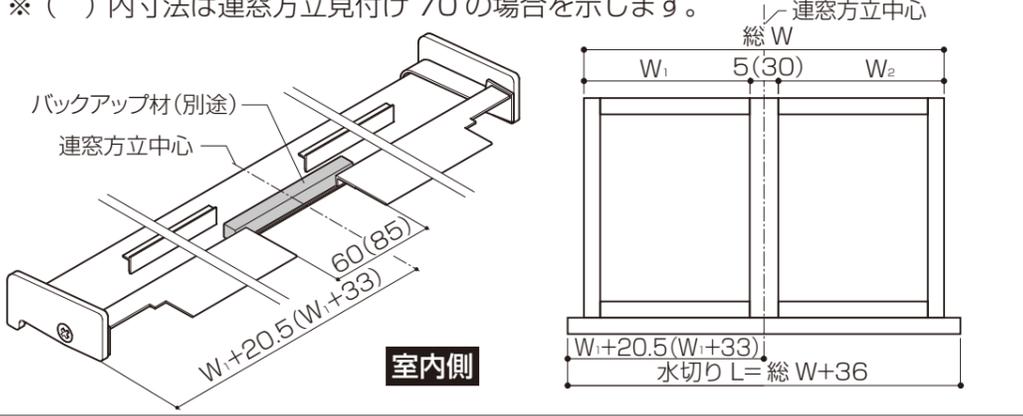


【装飾窓 連窓タイプの場合】

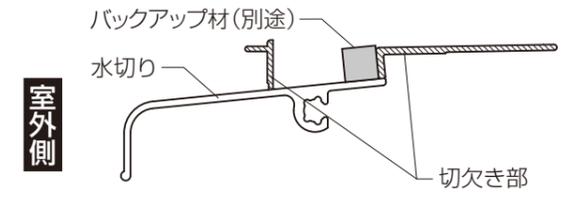
①連窓方立の位置にあわせて水切りを切欠き、バックアップ材（別途）張付けます。

②水切り取付け後に水切りの切欠き部にコーキング材を充填します。
 ※水切り取付け前に連窓方立の組立て説明書にしたがって下キャップのシーリング処理を実施してください。

※（ ）内寸法は連窓方立見付け 70 の場合を示します。



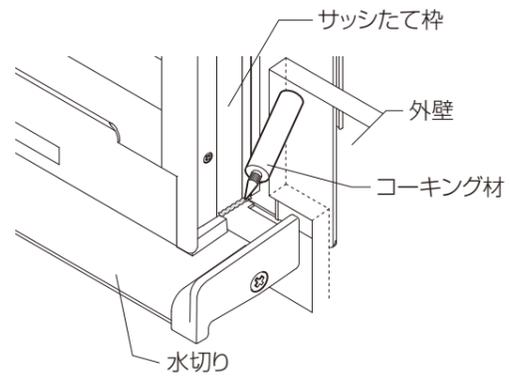
■断面図



■シーリングをされる方へ

水切り端部は接着性を高めるために必ずプライマー処理をしてからシーリングしてください。

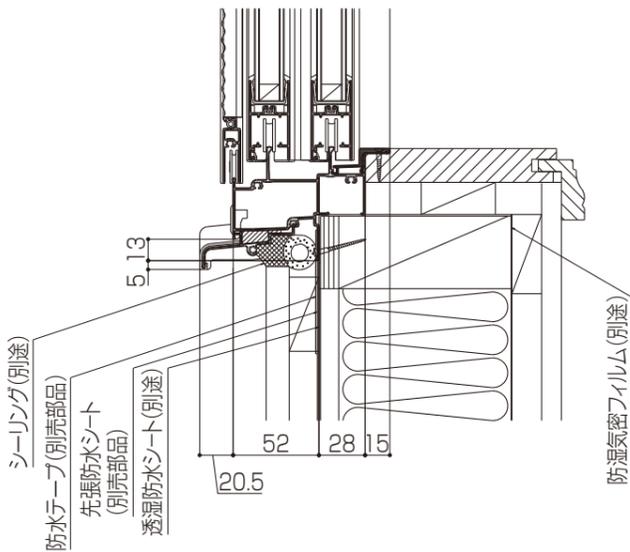
外壁厚が 22mm 以下の場合、右図のようにサッシたて枠と水切りの間にコーキング材を充填してください。



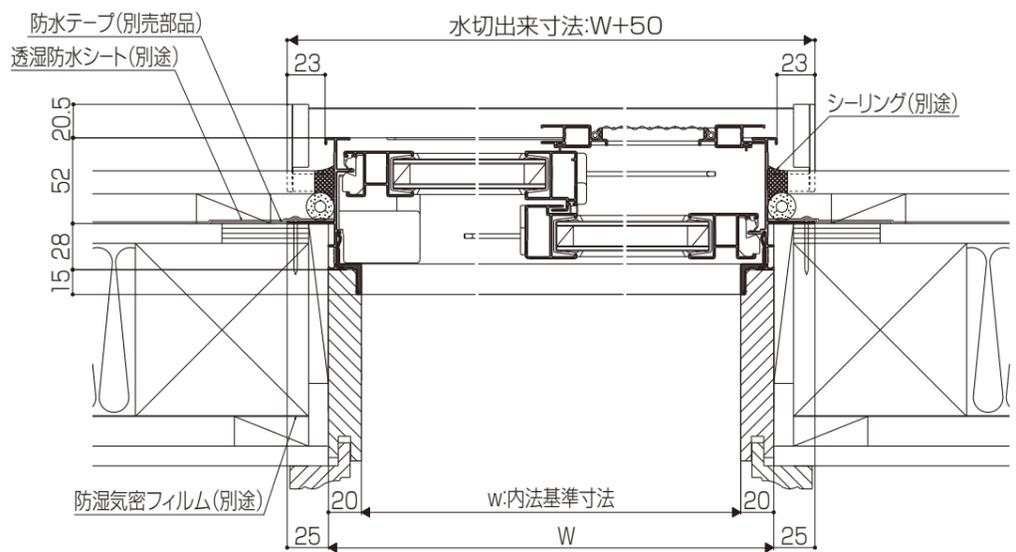
■参考納まり図

■引違い窓用

●縦断面図

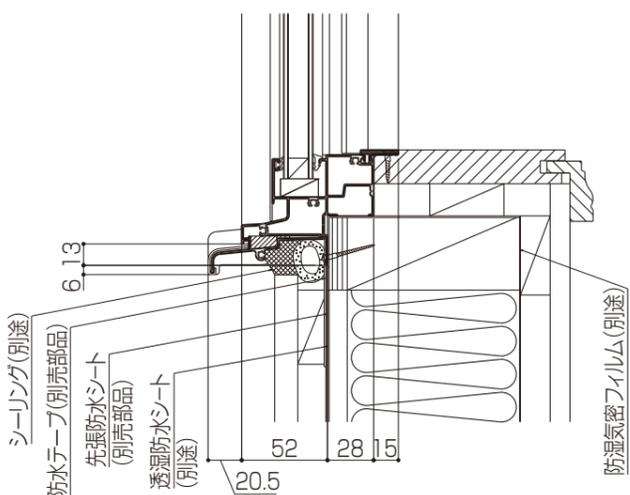


●横断面図



■装飾窓用

●縦断面図



●横断面図

